



学びの虹

東京都立鹿本学園

校長 庄司 伸哉

東京都江戸川区本一色2-24-11

電話 03-3653-7355

評価委員会・学校運営連絡協議会開催

2月20日（木）に第2回評価委員会と第3回学校運営連絡協議会が行われました。評価委員会では今年度の学校評価と改善の方向について審議し、次年度の学校評価についての原案を承認していただきました。今年度の学校評価は保護者回答率が68%と低調なことが大きな課題であるため、次年度の評価は回答しやすいようにA4判1枚の回答用紙にすることとしました。また、各評価項目で評価していただきたい学校の行事や取組の一覧表を別に添付すること等が決められました。

引き続き行われた学校運営連絡協議会では、開校7年目の次年度は教員の大幅な異動が予定されており、名前は鹿本学園でも新たに着任した教職員も含めて新しい学校をつくる意気込みで学校経営に当たらなければならないことを校長が説明した後、大学の学識経験者や地域の小中学校長、本校PTA会長らから今年度の評価結果や学校運営に対して次のような御意見や改善策等について御教示をいただきました。

学校評価の指摘については、保護者と同様、児童・生徒からの指摘に対してもきちんと回答しているので、これらの回答は保護者だけでなく児童・生徒にも伝えるべきであるということや、保護者が自分の子供に質問して回答する本校の取組は子供に意思表示や自己決定の機会を与え、保護者の我が子への見方や意識を変える良い機会となっているので、継続するべきであるということ、保護者から要望の多い行事の写真販売については、業者に依頼すると学年当たりの児童・生徒数が少ない本校では費用が非常に割高になること、写真の公開を希望しない保護者がおり、写真の選定作業が非常に煩雑になることや、教員が撮影する場合には、行事等の

指導力に注力できなくなること、写真代の授受等の問題がある等の理由があり、実施ができないということを改めて全校保護者に周知することといたしました。

教員の大量異動に関しては、PTA会長から子供のケースの確実な引継ぎの要望が出されるとともに、東京学芸大学特任教授の三室秀雄先生から、本校には専門性の高い副校長や主幹教諭・指導教諭が在籍しているので、それらの方の能力を活用して新しい教職員の専門性を組織的に高めていくことが重要であると御教示いただきました。これら学校評価の詳細については、先日配布いたしました「学校評価集計結果とまとめ」及び「児童・生徒評価集計結果と回答」に記載しております。

第28回総合文化祭 書道作品展開催

2月7日（金）から12日（水）まで、東京都特別支援学校第28回総合文化祭書道作品展が都議会議事堂1階の都政ギャラリーで開催されました。作品総数117点のうち本校からは10作品が展示されました。8日（土）に行われた講評会では、出品した児童・生徒や保護者の前で書家の先生から具体的に作品の良さを講評していただきました。本校生徒も入選した喜びを改めてかみしめていました。入選作品は作品の解説とともに校長室前の廊下に展示しておりますのでどうぞ御覧ください。

この書道作品展とは別に、校内でも書道展を実施いたしました。虹輝祭の図工・美術作品と同様に、優秀作品には向学賞、虹輝賞、PTA会長賞、校長賞の表彰も行う予定です。受賞作品は、S棟2階の100m廊下に展示しています。御来校の際は是非御覧ください。これからも芸術、スポーツ、読書がますます盛んな鹿本学園を目指してまいります。

鹿本学園校長 庄司 伸哉

修学旅行に行ってきました!!

N部門 小学部6年生 修学旅行報告 1月31日(金)

冬晴れの中、楽しみにしていた東京ディズニーシーに行ってきました。行きのスクールバスでは、テーマソング「ディズニーシーの歌」をサイン付きで元気に歌ったり、アトラクションの写真を見たりして、期待感を膨らませました。また、活動の約束である「みんなと一緒に行動する」や「乗り物や買い物、レストランでは、静かにする、列に並ぶ」などの確認も行いました。

到着すると、園内の雰囲気味わいながらレストラン「カスバ・フードコート」へ向かいました。美味しいカレーを食べ、「お腹いっぱい!」と満足そうに感想を述べる児童の姿が見られました。その後はグループに分かれ、キャラバンカーセル(メリーゴーランド)、シンドバッド・ストーリーブック・ヴォヤッジ、マジックランプシアター、ワールプール(コーヒーカップ)等、様々なアトラクションに乗ることができました。待ち時間が最高20分間程度でしたが、落ち着いて並んで待つことができました。お土産購入では、たくさんのグッズの中から欲しい物を選んで買い、大事に持って帰りました。出口では、保護者の方やヘルパーさんに迎えに来ていただき、笑顔での解散となりました。

みんなで仲良く楽しく過ごすことができ、良い思い出を作ることができました。

N部門 小学部6年 学年主任 住 京子

平成31年度全国公開研究会について

2月6日(木)に第6回全国公開研究会を実施いたしました。「地域の中で主体的に生きる力を育む指導の充実」～共生社会の実現につながるカリキュラム・マネジメント～のテーマのもと、4つの分科会に分かれて発表や協議を行いました。当日は、全国各地から91名の方が参加されました。開催に際し、保護者の皆様に様々な面で御協力いただきました。御礼を申し上げます。

○分科会Ⅰテーマ(S部門知的代替・自立活動を主とする教育課程)

「子供の主体性を大切にし、キャリア教育の視点を生かした授業づくり」

○分科会Ⅱテーマ(S部門準ずる教育課程)

「地域の中で主体的に生きる力を育む授業づくり」

～小・中・高のつながりを意識した学習活動の充実～

○分科会Ⅲ(N部門小学部)

「社会生活に向けたコミュニケーションスキルを育む指導の充実」

～コミュニケーションスキルの般化を目指して～

○分科会Ⅳ(N部門中学部)

「共生社会を生きるためのソーシャルスキルを育む授業づくり」

研究育成部 全国公開研究会担当 村上 顕一